

開催日程等

令和7年3月20日(木・祝)～23日(日)
・3月20日(木・祝)部門別コンテスト(中学校部門)、表彰式
・3月21日(金)部門別コンテスト(高等学校部門)、表彰式
・3月22日(土)部門別コンテスト(小学校・ジュニア部門、一般部門)、表彰式
・3月23日(日)各部門金賞受賞団体による本選、特別企画、表彰式
各日、開場9時30分 開演10時

会 場

ふくしん夢の音楽堂(福島市音楽堂)大ホール
〒960-8117 福島県福島市入江町1番1号 電話024-531-6221

部 門**①中学校部門**

- 同一校または2校の中学校の生徒で編成する団体
- 小中一貫校として出場し、小学生と中学生が混在する団体は、中学校部門への参加とする。

②高等学校部門

- 同一校または2校の高等学校の生徒で編成する団体
- 中高一貫校として出場し、中学生と高校生が混在する団体は、高等学校部門への参加とする。

③小学校・ジュニア部門

- 同一校または2校の小学校、もしくは小学生を主体とする18歳以下(本選日時点)で編成する童声合唱の団体。
なお、小学生以外の合唱メンバーを含む場合は、小学生が過半数であること。

④一般部門

- ①②③以外の団体

参加資格

- 合唱メンバーは2名以上16名以下とし、登録したメンバーの範囲内で曲目による人数変更は認められる。
- 同一人物は部門を問わず複数団体のメンバーとして出演できない。ただし、指揮者と伴奏者については、この限りではない。
- 小学校、中学校及び高等学校における参加は各校1団体のみとする。ただし、小中一貫校、中高一貫校等においては、編成する学年区分に応じ、各部門へ応募できる。
また、ジュニア及び一般部門での参加に当たっては、1つの合唱団体につき同一部門への参加は1団体のみとする(同一の合唱団体から複数グループの出場は不可)。
- 指揮者・伴奏者の資格は問わない。ただし、小学校・中学校・高等学校の指揮者・伴奏者については、当該校長が認めた者とする。
- 指揮者・伴奏者・譜めくりが合唱メンバーに入って歌う場合は、合唱メンバーとして登録するものとする。
- 各部門の参加資格は、部門の項に記載のとおりとする。
- 各部門の金賞受賞団体は、本選に出場するものとする。
- 部門別コンテストに登録していない合唱メンバーは、原則として本選出場団体のメンバーとして出演できない。

演 奏 曲

- 課題曲は定めない。申し込み後の変更は認められない。なお、曲順の変更があった場合は、前もって申し出ること。
- 日本音楽著作権協会(JASRAC)またはNexToneが、演奏に係る著作権を管理している楽曲については、主催者が著作権処理の手続きを行う。
JASRAC及びNexToneの管理外の楽曲については、出演団体が著作権者に了承を得るなど必要な手続きを行うこと。
編曲して演奏する場合は、出演団体が著作権者に了承を得るなど必要な手続きをとり、その旨を書面(任意様式)にて、審査用楽譜に添えて提出すること。出演団体において著作権処理の手続きが必要な楽曲について、万が一権利者とのトラブルが生じた場合は、団体の責任の下に処理すること。

演奏時間

- 部門別コンテストは演奏開始(伴奏楽器のチューニングを含む)から演奏終了まで曲間を含めて9分以内とする。
- 本選は演奏開始(伴奏楽器のチューニングを含む)から演奏終了まで曲間を含めて15分以内とする。
- 演奏時間を超過した場合は失格とする。

伴奏楽器

- 伴奏楽器及び伴奏の形態は自由とする。
- 主催者が用意する楽器はピアノ(スタインウェイ&サンズ社製)・ポジティフィオルガン・パイプオルガン(デンマークマルクーセン&サンズ社製)各1台とする。なお、ピアノのピッチはA=442Hzとする。
- ②以外の楽器を使用する場合、楽器の搬入・搬出、費用負担等は各団体の責任で行うものとする。
- 譜めくりが必要な場合は各団体で準備するものとする。

審査方法

総当たり方式とする。

審査結果

部門別コンテストの各団体の審査結果及び審査員の講評用紙については、大会終了後、事務局より各団体へ郵送する。
ただし、本選出場団体については、講評用紙のみ本選出場団体受付時に配布する。

審 査 員

ディーター・ワーグナー(声楽家・指揮者)

雨森 文也(指揮者) 齋田 好男(指揮者)

三宅 悠太(作曲家) 本山 秀毅(指揮者)

丸山恵美子(声楽家)

山脇 卓也(指揮者)